

建設コープおおさか

〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀 1-8-9
http://www.kensetu-co-op.com 電話:06-6533-1675

組合員の皆様へ

本年度の総会は、新型コロナウイルス感染拡大の防止に向け、3つの「蜜」を避け、大きく間を開けて行い無事に終了いたしました。

ご協力を有難うございました。

★2020年度通常総会

2020年5月23日(土)17:00~18:00

建設コープおおさか事務所

通常総会は、青木慶子氏(株商建)の司会で開会し、議長として東谷弥八郎理事(株ようき堂)を選任しました。東谷議長は、岩崎理事(建設コープおおさか事務局)に書記を指名しました。総組合員数22名、委任状9名、出席数5名、合計14名で定款42条に基づき、過半数により総会は成立しました。鈴木理事長(株商建)の挨拶があり第1号議案の2019年度事業報告を松本理事(株ひよりホーム)、2019年度決算報告を岩崎理事(建設コープおおさか)、2019年度会計監査報告を岸下秋二監事(岸下ふすま店)より報告があり、承認されました。続いて、第2号議案の理事及び監事選出の件で東谷議長は本日の総会終結時をもって任期満了により、その改選を行いたい旨を述べ理事会推薦者を発表しました。理事に鈴木實、東谷弥八郎、松本卓三、門脇邦記、青木慶子、岩崎和子、監事に岸下秋二氏を無投票当選となりました。当選者は即時就任を承諾しました。第3号議案の2020年度事業計画・収支予算を門脇理事(合同建設(株))に説明をさせたのち、承認可決しました。第4号議案の賦課金の額及び徴収方法の件について岩崎理事に説明をさせたのち、承認可決しました。2020年度通常総会の審議を議了し閉会しました。



5月の行事報告

2020年度第2回理事会を開催

日時:2020年5月23日(土)

17:50~18:00

場所:建設コープおおさか事務所

【報告】

1. 役員推薦の件
2. 次回理事会開催予定
開催日:7月8日(水)

2020年度第45回通常総会開催

日時:2020年5月23日(土)

17:00~18:00

場所:建設コープおおさか事務所

出席者7名

(員外理事2名含む)

委任状9名

2020年~2022年役員

理事長	鈴木 實
副理事長	東谷 弥八郎
理事	松本 卓三
理事	門脇 邦記
理事	青木 慶子
理事	岩崎 和子
監事	岸下 秋二

大阪府中小企業中央会から

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止
に向けた対応について

大阪府では5月28日に新型コロナウイルス対策本部会議を開催し、5月30日以降の感染防止に向けた取り組み(※)を決定しました。

…裏に続く

代表理事 就任 21 年目を迎えて

“行く川の流は絶えずして しかももとの水にあらず。
よどみに浮かぶうたかたは かつ消えかつ結びて久しく
とどまりたるためしなし”

…日本人の無常感を詠んだ鴨長明（作）方丈記の一文です。

代表理事の大役を担って何も出来ないまま 20 年を終えようとしています。

社会を形成する物には小さな物では家族があり 家族を結ぶ物に地域、地域を集約して国家があります。

また経済活動、政治文化の蓄積は社会構造に不可欠な要素になります。

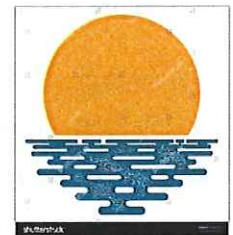
（建設コープおおさか）という組織は社会のどの位置にあり、どのような役割を担っているのか再考する時が来ているのではないのでしょうか。創立以来 40 数年組織を維持し活動を続けて来ましたが“うたかた”に終わらせない様に組合員の皆様の財産となる様見直すことが必要です。

今はコロナウイルスとの戦いが続いています。天災とは地震・台風・集中豪雨以外に目に見えない物の中にもあった事を今更ながら思い知らされ、社会構造の脆さ、複雑さを考えさせられます。

過去に何度も天災を経験し、その都度人間の知恵と条理を盾として復興してきました。

天災も“うたかた”の如く常在するものではありません。

夜明け前の闇が最も暗といわれています。早暁の光明を楽しみに待ちましょう。



鈴木 實

(※)大阪府における感染拡大防止に向けた取り組み

①区域：大阪府全域

②期間：令和 2 年 5 月 30 日～令和 2 年 7 月 31 日

③実施内容：

・外出について

府民に対し、感染拡大を予防する「新しい生活様式」の実践の継続について協力を要請。

- ・5/31 まで：これまでにクラスターが発生した施設への外出や、県外をまたいだ移動を控える事
- ・6/1～6/18：一部首都圏(埼玉、千葉、東京、神奈川)北海道との間の不要不急の移動を控える事

・イベントの開催について

開催規模を概ね 3 週間ごとに順次拡大。定めた参加人数かつ収容率の範囲内を目安に開催する事。

・施設の使用について

6 月 1 日以降、全国でクラスターが発生した施設も含めて、すべての施設の休止要請を解除。

【編集後記】

梅雨の時期の墓参りには、普段目にかかれない生き物によく出会う。

お墓の花立の中にカタツムリが入っていたり、時にはアマガエルが顔を出すこともある。

どこにでもいるような生き物がこの場所にはよく似合う。町の中で遭遇するとびっくりし、避けて通るが ここでは無下に通り返ることも出来ず、掃除と花を生けるため さり気なく移動をお願いした。

